



三笠市ハイブリッド石炭地下ガス化事業 (H-UCG) 視察見学会

日 程：令和7年11月19日（水）

13:30 岩見沢市役所駐車場に集合、バスにて移動

14:00～15:30 三笠市役所にて概要説明、水素製造プラント見学

16:00 岩見沢市役所着

三笠市では2008年より、未利用エネルギー活用の観点から石炭地下ガス化事業に取り組み、直近では発生したガスを回収して「究極のクリーンエネルギー」と言われる水素を精製、燃料電池や水素自動車で利用可能な純度の高い水素製造を目指し、取り組みを進めています。

【水素が究極のクリーンエネルギーと言われる理由】

- ・利用する際に大気汚染物質やCO₂を排出しない。排出するのは水（H₂O）だけ。
- ・エネルギーを蓄えたり、遠くまで運んだりすることができる「エネルギーキャリア」。
- ・太陽光、風力、水力など、さまざまな再生可能エネルギーから水素を製造できる。

対 象：岩見沢市民またはH-UCG 事業に関心のある方※

費 用：無料（※先着30名）

主 催：岩見沢新エネ・省エネ推進協会

後 援：岩見沢市

協 力：三笠市産業開発課

お申し込みは以下に記入のうえ、FAXで事務局までご連絡願います。

—*—

岩見沢新エネ・省エネ推進協会 事務局 行

（東光電機工業(株) 担当：小林）

FAX 0126-24-1179

上記視察見学会に申し込みます。

会 社 名：

電 話：

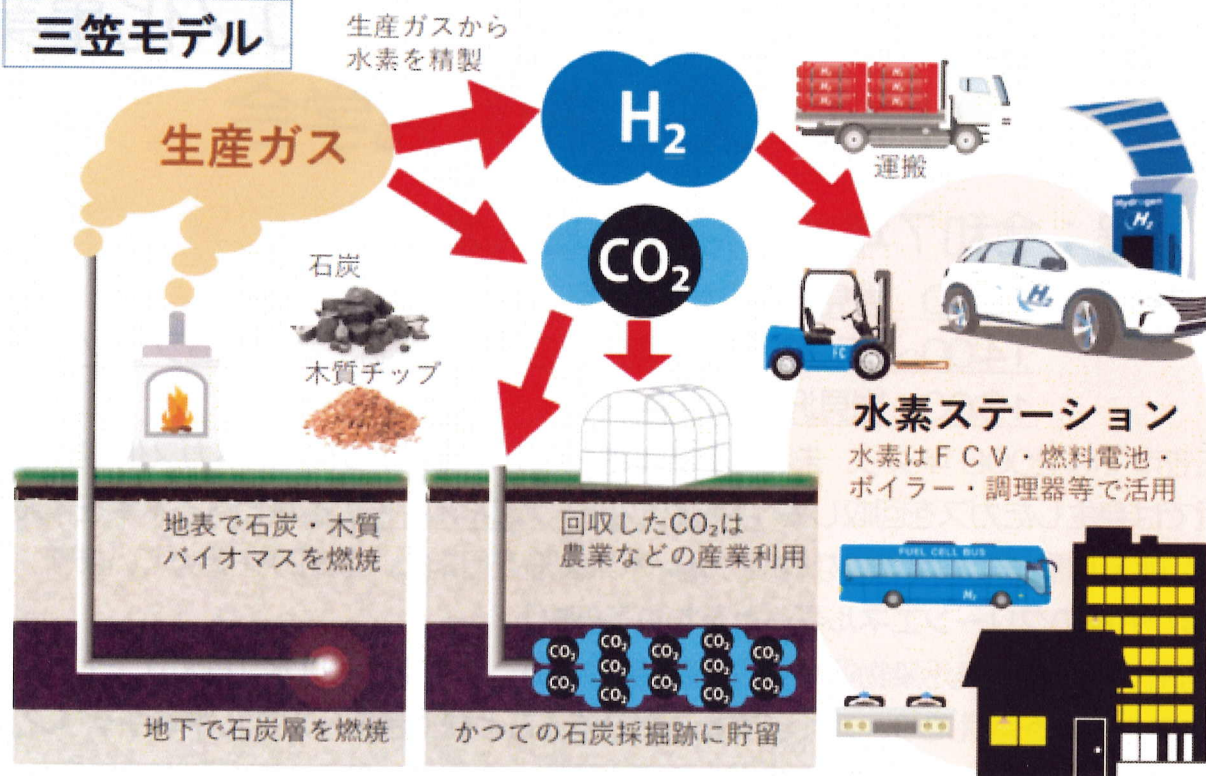
（当日、連絡可能な携帯番号を記入願います）

部署役職名		氏名	
部署役職名		氏名	

記入いただいた個人情報は、本視察見学会に関する連絡以外には使用しません。



三笠モデル



脱炭素化に向けたイメージ：三笠市版ゼロカーボン北海道の追求

